

株式会社名村造船所

10万トン型ばら積み運搬船 "CAPE ACE"

[概要]

本船は、新規開発の幅広浅喫水10万トン型ばら積み運搬船シリーズの第1番船となる。本船の特長は次の通り。

1. 本船は石炭、鉄鉱石などを運搬するポストパナマックス型ばら積み運搬船であり、共通構造規則(CSR-BC&OT)を適用し、パナマックス型に比較し浅い喫水でより大きな載貨重量を確保できる幅広浅喫水船型(6ホールド)である。
2. バラストタンクの塗装性能基準(PSPC-WBT規則)を適用している。
3. 当社独自開発の『Namura flow Control Fin (NCF)』および『フィン付き舵(Rudder Fin)』を装備し、更には風圧力低減型居住区や低摩擦型船底防汚塗料を採用し推進性能の向上を図ると共に、電子制御式主機関を採用し燃料消費量の低減を図っている。
4. 機関部冷却システムには、セントラル清水冷却方式を採用し、船内メンテナンス作業の低減を図っている。
5. 港湾内の汚水排出規制を考慮し、生活排水や雨水およびホールド洗浄水の船外排出を適切に管理すべく、汚水等の貯蔵タンクを装備している。
6. バラスト水管理条約の発効に伴いIMO承認に基づくバラスト水処理装置を搭載している。
7. 2020年1月1日から一般海域で強化された硫黄酸化物(SOx)排出規制に適合したSOxスクラバー(排ガス浄化装置)を搭載している。



本船写真

[主要目]

船主：川崎汽船株式会社 殿	船級：日本海事協会	船籍：パナマ
全長：249.94 m	型幅：43.00 m	型深：18.70 m
総トン数：60,133	載貨重量：101,314 t	
主機関：MAN B&W 6S60ME-C8.5	定員：28名	竣工：2020年12月7日